

季刊 5月
MAY富山県いみず市を
世界に発信する会

Toyama Imizu

一般社団法人
富山県いみず市を世界に発信する会 事務局
〒939-0274 富山県射水市小島 3670
TEL/FAX: 076-434-9997

3/14 御旅屋セリオ
OTAYA SERIO進行役を務めた
一ノ宮貴志さん書家アーティストの
榎岡果加梨さん

コンプレッサーさんのマジック公演は満場



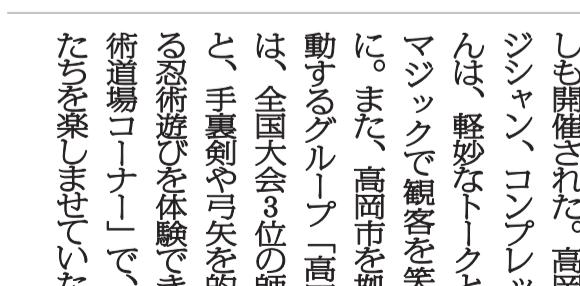
富山県の自然や、動物を描いた絵画 15 点



コロナ禍で外出の少なかった子どもたちも笑顔に



「高岡忍者」のブースは、ひっきりなしの人気



二人が登壇してのパネルディスカッションは、「アートとは何か」を巡り、活発な議論に発展。矢郷良明代表理事は、「どんなアートも心通わせる手段。多様な価値観が尊重される現代こそ密接な意

魅力
溢れる

各種講座、ワークショップに多くの人が参加！

アートで
どやま、を発信

会場には、高岡市の画家・柳沢義教さんと富山市出身の書家・榎岡果加梨さん（金沢市）の作品が数多く展示された。来場者は、立山連峰を背に帆を広げた帆船「海王丸」など15点の絵画や31点の書を前に、芸術の春を心ゆくまで満喫した。

なれました」と笑顔を見せた。

また、実際に絵を描いたり、自分の思いを筆で書き込んだりして作品を作る書道アート

などのワークショップも行われた。柳沢さんは、子どもたちの描いた様々な桜の絵を、自身の描いた大きな幹に配置して一つの作品に仕上げた。榎岡さんは、「書を絵としてみては」などとアドバイスし、参加者の作品制作をサポート。富山市の40代女性は、「今日は、久々に明るい気持ちになれました」と笑顔を見せた。

その他、トークライブの生配信や香水作りなど多彩な催

しも開催された。高岡市のマジシャン、コンプレッサーさんは、軽妙なトークと華麗なマジックで観客を笑いの渦に。また、高岡市を拠点に活動するグループ「高岡忍者」は、全国大会3位の師範のもと、手裏剣や弓矢を的に当てる忍術遊びを体験できる「忍術場コーン」で、子どもたちを楽しませていて了。

「多くの方のご来場
誠にありがとうございました！」

高岡市の画家、柳沢
義教さん「発信する会」の
矢郷良明・代表理事来場者が、絵画や書を
思い思いに鑑賞YouTube よるトークラ
イブ生配信も第一弾
発信する会
オリジナルグッズ絵はがき
セット詳細につきましては裏面
右下の公式サイトよりご
確認ください。

二人が登壇してのパネルディスカッションは、「アートとは何か」を巡り、活発な議論に発展。矢郷良明代表理事は、「どんなアートも心通わせる手段。多様な価値観が尊重される現代こそ密接な意

思疎通が求められます」と話す。青少年育成を目指す「キズナクラブ」代表の高瀬政明さんは、「根底には互いを尊重する姿勢が欠かせません。コロナで直接会いにくい今こそ意識してコミュニケーションを図りたい」と述べた。また、真生会富山病院で感染対策室室長を務める刀塚俊起副院長もパネラーとして参加。聴衆からの新型コロナワクチンに関する質問に、「丁寧に答えた。

